

非営利特定活動法人「原子分子データ応用フォーラム」

平成 22 年度第 1 回理事会議事録

1. 開催場所 核融合科学研究所
2. 開催日時 平成 22 年 6 月 1 日 (火) 午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分
3. 現在の理事と出席理事 理事総数 3 名中出席者数 2 名、鈴木 (村上) 泉、佐々木明、田辺監事がオブザーバーとして参加した。
4. 配布資料 なし
5. 議案
 - 第 1 号議案 フォーラム運営の現状について
 - 第 2 号議案 入会の取り扱いについて
 - 第 3 号議案 会の細則について
 - 第 4 号議案 本年度事業について
 - 第 5 号議案 その他の議案について

【議案の審議状況】

第 1 号議案 フォーラムの運営の現状について。

(1) 事務所の設置の現状について

核融合科学研究所との賃貸契約の現状について理事長から報告があった。事務所に必要な電話は、携帯電話を契約する方向で検討することとした。

(2) 会計の現状について

入会金に加え、前回セミナーでの寄付や、加藤隆子理事からの寄付を含めて 30 万円の入金があったことが理事長から報告された。

(3) インターネットコミュニティの運営について

原子分子データ応用フォーラムのインターネットドメインを取得し、フォーラムの連絡先メールアドレスの設置や、フォーラムのアドレスからのメールの発信が行なえることを目標に、環境整備することになった。

(4) その他

会の事務のために必要な書式などを他学協会の例に習い整備することにした。

第 2 号議案 入会の取り扱い方法について。

入会、および退会の手順を整備し、入会申し込み書、入会の際に収集する個人情報の管理に関するプライバシーポリシーを整備することとした。

第 3 号議案 会の細則について。

会の運営において、講師の派遣、パートタイムの雇用等が必要になった時のための細則（講師派遣規程、旅費規程、パートタイム雇用規程等）、前回総会で継続して検討することになったインターネット利用規約を、次回総会で決定することを目標として、作成、改訂することになった。

第4号議案 本年度事業について。

(1) 検討会、セミナーの実施について

本年度事業計画に従い、研究開発・技術動向の調査や、法人運営方針の議論のための検討会、セミナーの実施方法について検討した。

セミナーについては、前回セミナーで、原子分子過程のモデリングと其中での原子分子データの役割をテーマとして取り上げることが提案されている。運営については、若手の参加を得るために東京地区で開催することなどが要望されているが、核融合研究所の共同研究との共同開催とするためには核融合研究所で実施することが必要であり、さらに分光研究会との合同で開催することも要請されている。東京地区で実施する場合は、講師の旅費等の財源にあてるため、参加費、資料代等を徴収することが必要になる。そこでこれらの問題について、会員および核融合研究所の共同研究の関係者と協議の上、方針を決定することとした。

(2) 会報の発行について

会報の発行を進めることとした

第5号議案 その他の議案について。

本年9月のICAMDATA国際会議への参加の呼びかけを行なうこととした。

研究成果最適展開支援事業(A-STEP)への応募の呼びかけを行なうことにした。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長および議事録署名人が記名押印する。

平成22年6月30日

非営利特定活動法人原子分子データ応用フォーラム

議長

鈴木(村上) 泉

議事録署名人

佐々木 明

議事録署名人

田辺 正孝

